



## アーバンコール 20 6 枠受信機 取扱説明書

この度はお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。

- ◆ 設置場所は、屋内の水などの掛からない安定した所、また壁にかける時はビスでしっかり固定して下さい。落下など、衝撃が加わると電源が入らない・受信しない・番号が部分的に光らない・等故障の原因となります。適切な場所を選んで設置して下さい。
- ◆ 送信ボタンは机から落下しないよう付属のシールで固定して下さい。
- ◆ 据付後はレシーバーのアンテナを立てて下さい。
- ◆ 距離が数十メートルある所では無線が到達しない事がありますので予め使用する範囲を決めて、電波の到達範囲内でご使用下さい。
- ◆ 本機は音量、ボタン番号、表示時間、設定を行う事ができます。
- ◆ お手入れの際、濡れた雑巾などは故障の原因となりますのでは軟らかい乾いた布で拭いてください。
- ◆ バッテリーが弱くなると送信ボタンを押しても呼び出さない事があります。その場合はバッテリーを交換して下さい。  
※単5のサイズですが、1.5ボルトではありませんのでご注意ください。  
< A-23 > < LR-V08 > が使用できます。  
バッテリー交換は、ボタン底のビスを外し、バッテリーの＋を合わせて新しい物と交換して下さい。

## ◆ 品質保証書 ◆

本書は下記記載の内容に基づき、お買い上げの日から1年間通常の使用状態で発生した故障を無償で修理する事をお約束する物です。無償修理をご依頼になる時は、お買い上げ販売店に商品と本書をご持参ご提示頂きお申し付け下さい。

品名	アーバンコール 20 6 枠受信機
保証期間	お買い上げの日から1年間
お買い上げ日	
お客様お名前	
住所	
お電話	
販売店名	

### 無償修理規定

- 1、取扱説明書に従った正常な状態で保証期間内に故障した場合に無償修理をお約束します。
- 2、保証期間内でも下記の場合は有償修理となります。
  - イ、本書のご提示が無い場合。
  - ロ、お客様の誤設定・落下など衝撃による故障。
  - ハ、水・油・害虫が原因による電気回路の誤作動・誤送信。
  - ニ、火災、地震、落雷、水害、その他の天変地変、異常電圧、指定外の電圧、周波数による故障の場合。
  - ホ、バッテリーの消耗、ボタン表面の亀裂、損傷。
  - ヘ、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、または字句の書き換えられた場合。

★ 本書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。  
愛知県豊橋市下地町神田 42-2  
株式会社 キャプテンジャパン  
TEL 0532-35-7300 FAX0532-35-7333

【お客様より呼び出し音があった時は、「はい、今参ります」など、声をかけてあげてください】

初めに本体と電源アダプターを接続して下さい。

スイッチを入れ電源が入ると画面上に11～99までが表示されチャイムが鳴ります。

表示は若い番号を左側で表示し、次の若い番号は右に点滅します。6着まで表示し7着以降は点滅し、その後、記憶されます。

### 【音量】

受信機の ▲ ▼ のボタンで変更します、(0～8の9段階)

### 【MENUボタン】



M                    ▲                    ▼  
始・決定            UP [2桁目]            DOWN [1桁目]

### 【送信機の番号登録 F1】 (未登録送信機と、登録済み送信機のどちらも共通です。)

手順…Mを長押しし、[F1]を表示させ、更にMを押すと0が表示されます。

#### A [未登録ボタンの場合]

登録したい番号を▲ ▼で合わせ、 [例えば15番] なら15が表示されたら、送信機ボタンを押すと15表示が点滅します。  
点滅中にMを押すと15番が登録され、次の16番が表示されます。

#### B [登録済みボタンの場合]

登録したい番号 [例えば 旧6→新10] の場合、 ▲ ▼ で新10を表示させ、10にさせたい6の送信ボタンを押すと10が点滅します。Mを押すと旧番号 [6] が早く点滅します。更にMを押すと新しい番号 [10] は上書きされ、次の番号 [11] が表示されます。

[続けて他のボタンがある時]

同様に▲▼で希望番号にあわせて上書き登録を行ってください。

#### C [終了する]

Mを押し、[F1]に戻り、電源を一旦切り、再起動します。

## 【 表字時間の設定 F2 】

手順…Mを長押しし、〔F1〕を表示させ、次に▲を押し〔F2〕にします。

Mを押すと現在の表示時間秒数が点滅します。▲ ▼ で希望の表示秒数にして M を押すと〔F2〕が表示されます。

再設定するにはもう一度 Mで時間モードに入り、▲ ▼であわせます。

※表示時間は5秒～98秒 99にすると連続点灯となります)

〔終了する〕電源を一旦切り、再起動します。

## 【 メロディ音の設定 F3 】

手順…Mを長押しし、〔F1〕を表字させ、次に▲を押し〔F3〕にします Mを押すと現在のメロディ音と番号が点滅します。

1～9 チャイム 10～13 小鳥 14～15 言葉

▲ ▼ で希望のメロディにして M で決定し〔F3〕に戻り、電源を一旦切り、再起動します。

## 【 メロディ回数 F4 】

手順…Mを長押しし、〔F1〕を表示させ、次に▲を押し〔F4〕にします

Mを押すと現在の呼び回数が点滅します。▲ ▼ で希望の回数にして M で決定し〔F4〕に戻り、電源を一旦切り、再起動します。

## 【 個別送信機のメロディ設定 F5 】

(注意・このモードは ▲は2桁目、▼は1桁目がUPしていきます。)

手順…Mを長押しし、〔F1〕を表示させ、次に▲を押し〔F5〕にします

Mを押すと0が表示されますので、(▲2桁目) (▼1桁目)で、音を変更させたい送信機番号にします。

(※ もし、桁の位置、又は希望文字を行き過ぎた時は、数字、アルファベット、記号の準で送られ、32文字で1巡し元に戻ります)

例えば、5番の送信機にメロディを設定したい時は(5)を指定します。

Mを押すとメロディ音が開始され、(▲UP) (▼DOWN)で希望メロディにします。

Mで決定し〔F5〕に戻り、電源を一旦切り、再起動します。

### 【 不要な番号を消す F7 】

手順…M を長押しし、〔F 1〕 を表示させ、次に▲を押し〔F 7〕 にします

M を押しと \_ が表示されます。▲（2桁目） ▼（1桁目）で、消したい番号文字（例えば15）を表示させ、M を押しと15が消去されて〔F 7〕に戻ります。

※ 間違えた時は M を押しと〔F 7〕に戻りますのでもう一度Mから行います。

※ 続けて消す場合はF 7よりMを押し、同様に番号をあわせてMを押しします。

〔終了する〕 電源を一旦切り、再起動します。

### 【 消去機の設定〔オプション〕 F9 】

手順…M を長押しし、〔F 1〕 を表示させ、次に▲を押し〔F 9〕 にします

M を押しE1が表示されたら、消去機ボタンの①を押しします。E1が点滅し、Mを押しとE1は登録され、次にE2が表示されます。

続けて消去機ボタンの②を押し、E2を点滅させ、Mを押しとE2が登録され次にE3が表示されます。

続けて消去機ボタンの③と続けてE4・E5・E6・を入力するとEA表示されたら更にMを押しと〔F 9〕と表示され、登録が完了となります。

〔終了する〕 電源を一旦切り、再起動します。

※ E1表示で消去機ボタンを押し、点滅中にMを押しと、早く点滅する場合は、既に登録済みの旧番号が点滅していますので、更にMを押しします。

### 【 来客センサーの設定〔オプション〕 F1 】

〔準備1〕 来客センサーの電源をコンセントに接続し1~2分スタンバイします。

※センサーに反応して内部に赤色ランプと背面に青色が光る事で準備完了を確認してから行って下さい。

〔注意〕 準備中にセンサーが感知すると間違った番号に入力することがあります。

センサーを準備する時は壁などへ向け、登録中に誤作動しないようにしてください。

手順…M を長押しし、〔F 1〕 を表示させ、更にMを押しとゼロとなります。 ▲ ▼ でセンサーの作動番号〔例えば99番〕にし、

センサーの背面にあるボタンを押しと99が点滅します。点滅中にMを押しと99番が登録され次の0番が表示されて登録完了となります。

〔終了する〕 電源を一旦切り、再起動します。 テストとしてセンサー前で手を振り作動を確認します。

※日本語音声登録する場合は、【いらっしやいませ——98番】【ありがとうございます——99番】の番号で設定して下さい。

### 【 オールリセット(初期化)の方法 】

電源が OFF の状態から、M を押しながら電源を ON にします。M を押し続けて 11～99 の準備点灯の次に SS の表示が現れます。

手を離してから M を押すと 1 が表示されます。電源スイッチを OFF にします。これまでの登録記録はすべてリセットされ、新たに登録が出来ます。

※ 注 1 : SS に続き M 押してから 1 を表示させないと電源 OFF だけではリセットが完了しません。

※ 注 2 : 初期設定…音量レベル 5 : 音種メロディ 1 : 表示時間 20 秒

### 【 スピード登録 】

電源が OFF の状態から M を押しながら電源を ON にします。M を押し続けて 11～99 の準備点灯の次に SS の表示が現れます。手を離してから

M を押すと 1 が表示されます。1 に登録したい送信ボタンを押すと、1 が登録され、2 が表示されます。続けて 2 にしたい送信ボタンを押すと 2 が登録され、3 が表示され、登録を連続で行えます。

[飛ばしたい番号] ▲ ▼ を押して数字を送ります (例えば 4 を飛ばす時は、▲で 4 を飛ばし 5 が表示させて送信ボタンを押すと 5 に設定されます)

[ 終了する ] 全ての送信機の登録を完了させ、電源を一旦切り、再起動します。

【あれ？ おかしいな？ と思った時は】

設定中に間違って入力してしまった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を切り、最初から設定を行ってください。</li> </ul>
送信ボタンに反応しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーが不足していませんか？…新しいバッテリーと交換します。 (パナソニック LRV08 又は 23A を使用して下さい)</li> <li>・バッテリーを交換したが送信しない？…+ - を確認して送信ランプが付くか確認して下さい。 <b>1.5V 用</b>は使えません。<b>12V 用</b>を確認して下さい。</li> <li>・遠隔や、障害物がある時は電波限界がありますので、場所を変えてみてください。 付近に金属（鋳物テーブル・鉄板・厨房機など）は電波が吸収されることがあります。 他の場所から送信機を用い、置き換えると、その送信機の原因か、環境かのテストが出来ます。 その場合は反応する場所に置くか、中継機（OP）を設置してください。</li> </ul>
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源スイッチは ON になっていますか？</li> <li>・アダプター接続部はしっかり入ってますか？ →モニターと電源アダプターをしっかり接続して下さい。</li> </ul>
呼び音が止まらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送信機ボタンにホコリなど溜り連続発光になっていないか確認して下さい。 〔対策：細かなホコリなどありましたら取り除いてください〕</li> <li>・メロディ音回数（F4）の数字が 1 以上になっていないか確認して下さい。 〔設定モードで F4 に入り、回数表示を確認出来ます〕</li> </ul>
押していない番号が表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部からの電波が混信している可能性があります。 〔対策：上記の F9 で混信の番号を消し、もう一度 F1 で同番号を再登録してください〕</li> </ul>
チャイム音が変調する、電源状態が変化する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・害虫や、電源アダプター及び配線に損傷があると変調することがあります。 配線が垂れていたり物置きに近いところでは配線の曲がり、挟まりがありますので、ご注意下さい。</li> </ul>

その他ご不明な点につきましては、フリーダイヤル 0120-785-783 までお問合せ下さい。